

川良公明先生のご逝去を悼む

吉井 讓 (天文学教育研究センター 教授)

川良公明 (かわらきみあき) 准教授は、病氣療養中のところ、2015年1月19日に逝去されました。享年65歳というあまりにも早い旅立ちでした。この3月には定年を迎えられる直前の訃報に、天文学教育研究センターの教職員はじめ、先生を知る者にとって、とても信じがたく言葉を失いました。

先生は、京都大学理学研究科物理学第二専攻を修了され、オーストラリア国立大学研究員、米国国立天文台研究員、欧州宇宙機構研究員を経て、1997年(平成9年)より東京大学大学院理学系研究科天文学教育研究センター准教授となりました。

先生のご専門は赤外線天文学で、東大に赴任される前には、欧州宇宙機構によって打ち上げられた赤外線宇宙天文台衛星

を用いて、日本チームを率いて遠赤外線銀河サーベイを行い、予想を超える多数の形成中の銀河を発見されました。東大に赴任されてからは、学生との共同研究に情熱を注がれ、遠方クエーサーの鉄とマグネシウムの輝線比の観測や、可視波長域の宇宙背景放射強度の測定で大きな成果を上げられました。残念だったのは、友人でもあった先生が病床で心待ちにされていた共同執筆中の論文を生前に仕上げられなかったことです。

また、長年の海外経験に基づいて、大学が大型望遠鏡を持つことの意義をことあるごとに説いてまわられた姿が目に焼きついています。現在、天文学教育研究センターを中心に推進しているTAO(東大アタカマ天文台)計画は、常に天文学



故・川良公明先生

のことを念頭におき、研究に生涯をささげられた先生の悲願でありました。意志を引き継いだ我々がTAO計画を実現させていきたいと思っております。ご冥福を心よりお祈りいたします。

東京大学大学院理学系研究科・博士学位取得者一覧

(※)は原著が英文(和訳した題名を掲載)

種別	専攻	申請者名	論文題目
2015年1月30日付学位授与者(2名)			
課程	地惑	白川 慶介	無衝突降着円盤に於ける磁気回転不安定性と磁気リコネクションの相互作用(※)
課程	生科	荒木 直也	精囊分泌タンパク質によるマウス精子受精能獲得の制御機構に関する研究(※)

人事異動報告

異動年月日	所属	職名	氏名	異動事項	備考
2015.1.15	生科	助教	榊原 恵子	辞職	
2015.1.16	物理	教授	村尾 美緒	昇任	准教授から
2015.2.15	化学	特任助教	宮村 浩之	辞職	本研究科・助教へ
2015.2.16	化学	助教	宮村 浩之	採用	本研究科・特任助教から
2015.2.25	ビッグバン	客員教授	STAROBINSKIY ALEXEY ALEXANDROVICH	採用	
2015.3.16	物理	講師	北川 健太郎	採用	高知大学教育研究部自然科学系・講師から
2015.3.16	物理	講師	吉岡 孝高	昇任	本研究科・助教から
2015.3.16	物理	助教	森田 悠介	採用	

第26回東京大学理学部公開講演会開催のお知らせ

広報委員会

理学の魅力をお伝えし、その価値を皆様と共有するため、理学部10学科の中から教員が魅力あるテーマをご紹介します。第26回目となる今回の講演会では、それぞれの分野で一線に立つ3人の教員が、自然現象に真摯に向き合い見えてきた秩序についてお話しします。ぜひご来場ください。※詳しくは理学部HPをご覧ください。

「ゆらぎと構造から見る非平衡の世界」

佐野 雅己（物理学専攻 教授）

「植物細胞の分化運命を決める遺伝子発現調節」

伊藤 恭子（生物科学専攻 准教授）

「火山の気吹をはかる」

森 俊哉（化学専攻 准教授）

【日 時】2015年4月26日（日） 14:00～17:00

【定 員】700（当日先着順）

【会 場】東京大学本郷キャンパス法文2号館法学部第31番教室

【中 継】インターネット配信を予定

【入 場】無料

【主 催】東京大学大学院理学系研究科・理学部

あ と が き

理学部ニュースの編集委員を拝命してほぼ3年が経った。それまで編集活動に関わったことがあるといえるのは、研究論文を投稿して掲載許可までこぎつけ、場合によっては報道解禁の条件を論文誌の編集委員とやり取りしたことくらいである。研究者なら想像がつくように、論文誌の編集委員は

簡単には投稿論文の掲載を許可してくれない。編集委員から意地悪をされているのではないかと勘ぐることもあった。しかし、理学部ニュースの編集委員を担当して、記事の掲載を許可する側の理由があることも学んだ。たとえば、必死で書いた原稿を編集委員が真っ赤になるまで校正するのは、純

粋に記事をよりよくしようとするためである。これまで秀逸な原稿に幾度もめぐりあえたこともよい思い出である。編集委員長をはじめ、編集委員の方々から学ぶことも多かった。理学部ニュースの益々の発展を祈念して、今後は外から見守ることにしたい。

福村 知昭（化学専攻 准教授）

2014年度最後の号をお届けします。目玉はなんといっても特別記事「4ターム制導入」です。「学部教育の総合改革」がいよいよ本格的に始動し、あたらしい制度での教育が2015年4月からはじまります。学部間での調整、理学部内での議論、さらには学科でのやりとりなど、担当された教

職員は大変なエネルギーを使ってよりよい制度を作ろうと努力したと思います。いっぽうで学生のみなさんには、何がどうなっているかというのがうまく伝わっていないかもしれないと心配もあります。そこで理学部内での事情について教務委員長の久保健雄教授に執筆してもらったのが特別記

事です。それから安東さんの「温故知新」。他学科や事務の人たちとの交流は、仕事以外にも何かあってもよい気が私もします。さて、福村さんが異動になられ委員交代となります。ご苦労さまでした。次号からは新デザインでの発刊となります。

横山 央明（地球惑星科学専攻 准教授）

東京大学理学系研究科・理学部ニュース 第46巻6号 ISSN 2187-3070

発行日：2015年3月20日

発 行：東京大学大学院理学系研究科・理学部

〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1

編 集：理学系研究科広報委員会所属 広報誌編集委員会

rigaku-news@adm.s.u-tokyo.ac.jp

横山 央明（地球惑星科学専攻、編集委員長）

横山 広美（広報室）

安東 正樹（物理学専攻）

國定 聡子（総務チーム）

石田 貴文（生物科学専攻）

武田加奈子（広報室）

對比地孝亘（地球惑星科学専攻）

印刷：三鈴印刷株式会社

福村 知昭（化学専攻）

本ニュースはインターネットでもご覧になれます。

東京大学 理学部ニュース

検索



理学部ニュース発行のお知らせメール配信中。
くわしくは理学部HPでご確認ください。